学校教育目標「地域を担う　夢に向かって　伸びゆく　富士っ子の育成」

自分　大すき　　友だち　大すき
学校　大すき～

佐賀市立小中一貫校富士校小学部　学校だより

かがやけ！！富士っ子！

＊＊＊ひとりひとりが輝く　富士っ子をめざして＊＊＊

【第12号】
令和7年1月17日発行
文責　校長　小田島　ひとみ
TEL　0952-63-0013

2025年　のスタート！

本年もよろしくお願いいたします

新年あけましておめでとうございます。（松の内が過ぎてしまい、ご挨拶が遅れて申し訳ありません）

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、十四日間の冬休みが終わり、三学期がスタートしました。「あっという間だった」という子ども達、「ながかった～」という保護者様、色々な声が聞こえてきますが、子ども達は気持ちを切り替え、元気に登校しています。大きな事件や事故も無く、元気な姿で登校してくれたことは嬉しい限りです。始業式では、凛とした姿を見せてくれ、次の学年へ向けての気持ちの高まりも感じました。

始業式では干支の【巳】について話しました。蛇は脱皮を繰り返しながら成長していくことから、「新しいことに挑戦するのにいい年であること」、また【巳】という字は胎児の形に由来しているとも言われることから、生まれる、将来があるとも捉えられ、「努力が実って成功する」という意味もあることなどを伝えました。

このことを受け、富士っ子には

『新しい自分に向かって生まれ変わっていく三学期』

であってほしいこと、そのために

『次の学年にむかってどんな自分になるかきめて、まずは、いっぽ、ふみだしてみる』

ことが大切であると伝えています。

三学期は、六年生が四十五日、一年～五年生は五十日しかありません。この短い三学期が子ども達にとって充実した学期になり、次の学年へ、自信と希望をもって進んでいけるよう、教職員一丸となって子ども達と共に教育活動を進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、三学期も変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

♡♡♡心の教育♡♡♡

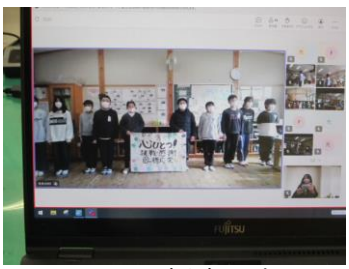
1月8日（水）全校レインボー作戦・1月15日（水）人権教室

ともだちだいす木（葉・花・実）

【レインボー作戦】

佐賀市では「心の教育」を重点目標の一つとしています。その一つとして佐賀市の全小学校で取り組んでいるのが【「いじめ0の約束」レインボー作戦】です。各学期のはじめに、6年生がリードし、みんなで7つの約束を声に出して読み、確かめています。3学期の始業式でもみんなで唱和しました。日頃から相手のことを思いやり、心優しい富士小の子ども達。これからも、みんなが安心して過ごせる、いじめのない学校づくりを行っていきます。

【人権教室】



1月15日（水）5時間目に人権教室を行いました。感染症予防のため、今回はリモートで行いましたが、どの学年も、自分たちがたてた「人権のめあて」を振り返り、頑張ってきたこと、これから頑張りたいことをしっかりと発表することができました。自分たちの思いを一生懸命伝えようとする姿、また、各学年の発表を真剣に聞く姿に子ども達の成長を感じました。終わった後は、「ともだちだいす木」のカード書きを行いました。カードは葉から花、そして今度は実となっています。また、たくさんのカードがポストに届くことでしょう。楽しみです。

子ども達の日記より

今年度は、子ども達の表現力の基礎を養うというねらいで、音読や日記（作文）に取り組んで来ました。音読については、富士小フェスタでも披露し、参観者様のアンケートでも、よい評価をいただきました。日記（作文）では、保護者様の支援が必要であったかもしれません。お力添えありがとうございます。少しずつですが、子ども達は「書く」ことに慣れ、力をつけてきています。特に、6年生の作文力は着実に伸びてきています。

作文するためには、文章の構成ももちろんですが、ものごとを自分の心でしっかりととらえ、考えることがまずは大切になります。今回、そのような心の成長が見られた作文を紹介します。

今日、なわとび大会がありました。今までの練習のときに、あと少しのところでできなかった百回を目標として、全員でがんばろうと思っていました。でも、同じ班の六年生が休んでしまい、「六年生のとぶ人がいなくて百回とべるのだろうか。」と、とても不安になりました。

でも、本番前の少しだけの練習で、みんながすごく上手になって、とてもおどろきました。とくにすごかったのは、一年生です。練習が始まった時は、すぐに入れずに、十回以上まってとんでいました。でも、本番では、一回まてばすぐに入れるようになりました。

あの短時間でここまで成長できたのは、周りのサポートやアドバイスなどの声かけをみんながしてくれたからだと思います。そして、一年生自身もすごくがんばったからこそこれだけ成長できたんだと思います。

ちなみに、目標の百回はあと一回というところで時間になってしまい残念でした。でも、それ以上にみんなの成長をみることができてうれしかったです。

とてもいい思い出になりました。

6年の○○さんの日記です。他にも同じような内容で書いてくれた6年生が多数いました。

なわとび大会は、3分間でとべた回数を競い合います。

もちろん、1位をねらってみんな頑張ります。勝負事ですので、勝つために努力することも大切です。でも、6年生が、勝ち負けだけにこだわらず、このような温かい目で全校を見てくれているからこそ、みんなが安心して楽しむことができていると思います。6年生に感謝です。

学校生活より

12月24日（火） 6年マナー給食

終業式の日に「マナー給食」が開かれました。卒業生である6年生に、食育の一環として、『食事のマナーを身につける』『食を楽しむ』という目的で行われています。

「ナイフはどっちに持つとやったかな？」「音をたてないようにすわんばよね。」とおごちそうを前に緊張した様子の6年生。「ブロッコリーおいしかあ。」といつも食べているものでさえ、何だか美味しく感じたようです。楽しく、静かに、いつもとは違う豪華なメニューを楽しみました。

1月15日（水）5年 林業についての学習

5年生は、総合的な学習の時間に富士町の産業の一つでもある林業について学んでいます。15日は農林事務所の方に来ていただき、「海や川の源流である森林を守ろう」というテーマで出前授業をしていただきました。山と川、海がつながっていて、森林が佐賀の豊かな海を守っていることを知ることができたようです。「森川海人っ君」もきてくれ、一緒にピース!!豊かな森林に囲まれた富士の町。自分の町の良さも感じられたのではないでしょうか。この後、関谷にある実際の伐採現場に行き見学をして学びを深めました。

PTA の執行部会で「運動場の除草用のレーキが古くなって困っている」という話をしましたら、PTA 会長様が「自分が作ってやる!!」と言ってくださり、 先日、大型トラックで運んできてくださいました。見事な、これまでの何倍も立派なものを作っていただき感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

学習活動の様子、学力調査の結果、児童に配付した学校や PTA からのお便りなど、HP に載せています。ぜひご覧ください。